

全球入魂

遠山中学校バドミントン部



みんなで声を掛け合いながら

わたしたち遠山中学校バドミントン部は、2年生11人、1年生12人の23人。毎日、体育館やグラウンドで活動しています。バドミントン部があるのは、市内では遠山中学校だけです。

練習では、体力と技術力をアップさせるために、31分間走をしたり、基礎打ちをしたりしています。

平日の練習は、限られた時間の中でしか活動することができませんが、準備に時間をかけないようにするなど、満足のいく練習ができるように工夫しています。

顧問の林先生、小川先生は、

「練習で試合以上の辛いことをすることで、試合に勝つことができるとおっしゃいます。練習中に苦しいと感じることがありますが、そんなときこそみんなで励まし合って乗り越えます。」

わたしたちのモットーは、「みんなから応援されるチームになること」です。そのために、普段のあいさつや練習中の声出しなどをしっかりするように心掛けています。

バドミントンの醍醐味は、シャ



横瀬 夏実 部長(2年生)

部員は多いですが、みんな仲良くチームワークは抜群です。

トルの動きに緩急をつけるところです。最初に強いショットを数回打って、相手がそれに慣れてきたら、フェイントで前に落とす。こうすることで、試合展開を自分に有利にすることが出来ます。ダブルスでは、ペアになった人とうまく気持ちを合わせることも重要です。

わたしたちの目標は、夏の総体で優勝することです。そのために、この冬はどんな練習にも前向きに取り組む、全球入魂で頑張ります。

なかま
と一緒
113

手間が掛かるほどに愛着もひとしお

ウッドペッカー

わたしたちは、毎月第1・第3木曜日と第2・第4金曜日に加良部公民館で、木彫りをしています。指導は、渡辺タミ子先生にお願いしています。平成9年6月に公民館主催の教室終了後にサークルになったもので、当時から続けている人が渡辺先生も含めて4人います。

わたしたちが製作しているのは、ブローチや鍋敷き、マガジンラック、掛け鏡、スタンドやテーブルなど、アクセサリーや実用的な家具が中心。すべて手作りで最後まで自分で仕上げます。

材料の板に写したデザインに沿って彫っていきます。彫り終わると塗料を5〜6回塗り重ね、最後にニス塗って仕上げます。こうして1つの作品が仕上がるまでに、1〜2年

がかりなこともありますが、彫るときは、模様に応じて彫り方が違うので、彫刻刀の種類を変えます。初心者

は、基本的な彫り方を練習

マイペースで作業を



「ウッドペッカー」のプレートを持って

するために「鍋敷き」の製作から始めます。

彫っている最中は、手を動かす傍ら、みなで和気あいあいとおしゃべりをするのも楽しみなんです。時々、会員同士で食事会に行ったり旅行をしたりして木彫り以外にも楽しんでいます。

作品は実用品やインテリアとして、また贈り物にも最適ですが、仕上がるまで手間が掛かった分愛着がわくので、人にあげるのが惜しくなることもあるんですよ。

皆さんも、わたしたちと一緒に木彫りにチャレンジしてみませんか。

スクスクのびのび

375



大田 凧くん(2歳) 橋賀台

パパと公園で遊んでいる時です。ちょっと転んで起きあがった時の写真です♪



石塚 沙絵ちゃん(2歳) 松崎

着物姿に大喜び!!これから元気に育ってほしいです。



濱 夢実子ちゃん(4歳) 松崎
愛幸子ちゃん(2歳)

姉妹です。顔はそっくりだけど、性格は全然似てませ〜ん。

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの一枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
○応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
○問い合わせ 広報課 ☎20-1503